

2011年(平成23年)

10月7日

金曜日

日刊

産業新聞

Japan Metal Bulletin

コバルト

低グレード14-16.5ドル、一段安も

コバルトの国際相場は低グレードでポンド14・0-16・5が、高グレードで16-18だと予測する。

9月後半に欧州債務問題が深刻化し、投資家がコモディティの現金化を急いだ結果、ロンドン金属取引所(LME)相場の各種の下げ幅は20-30%に達した。国際的な支援態勢が整うかどうかによるが、もう一段安の可能性もあると思う。

しかし現時点で、コバルトは大きな下落には見舞われていない。欧州の夏季休暇が終わったこと、特殊鋼やスーパーアロイ向けの需要堅調、二次電池や天然ガス製造用の触媒需要の高い成長率などが要因だろうか。

しかし中国市場ではコバルト塩類の動きが悪く、中間原料にも過剰感がある。投機離れの影響が少なかつたのは、投機買いの数量が少なく出遅れただけかもしれない。

ここ一カ月は下降線をたどると思う。需要が堅調なので早いうちに回復するだろうが、今以上の上昇はないと考える。



メタルドウ社長
藤田 國廣氏